



コスモスの
グリーンカレー
市内飲食店で
コスモスメニューを
開発中
コスモス羊羹



被災した農地を 花畑に



コスモス
ドレッシング
「宮園たんぽぽの会」
の皆さんで作りました



昨年の九州北部豪雨で大量の砂や石が入り込んだかつての水田。作物をつくるには難しいその地に地元の「宮園たんぽぽの会」が復興に向けての願いと災害ボランティアの人たちへの感謝の気持ちを込めてコスモスとひまわりを植えました。
パンジーや菊と同じように食べる事が出来るコスモス。決して大きくはないけれど、一生懸命に育つその姿に黒川復興への小さな希望を見つけました。

シリーズ
山城
第6回

いわ きり やま じょう
岩切山城

三奈木小学校の東隣にある清岩寺の裏山にあります。
標高約80mの低丘陵で山頂部を平面にした曲輪の跡が残っています。規模は小さな山城です。山城の周囲を囲むように掘られた大きな堀切があります。山頂から遠くを望むと久留米市まで見渡すことができます。

岩切山城 堀切

平成30年度
朝倉市小学校自由研究
「環境部門」
環境アクション協議会会長賞

小学生が夏休みに
取り組んだ自由研究
の優秀作品の表彰式
が、平塚川添遺跡公
園で行われました。
本年度の環境部門賞
を紹介します。

「災害で出た土について(2)」
～復こうにむけて～
昨年の自由研究では九州北部豪雨災害で出た土には色々な種類があり、性質が違ふことを調べています。今年はその災害土を再利用し復興に役立てたいと考え、粘土や真砂土をそのまま使用する場合と、配合割合に変化をつけて、きゅうりの成長を比べます。



いけべ ここみ
立石小学校5年 池邊 心美さん
【受賞者の声】
今回の研究で災害土を再利用できることがわかりましたが、天候や害虫などの対策が大変なことも知りました。また、災害土を取り除いた田であっても機械が水につかり農業ができないという話を聞きました。災害があったらボランティアをして助けられる人になりたいです。



グリーンカーテン
作品紹介

朝倉市環境アクション協議会では、暑い夏でも涼しく感じられるグリーンカーテンの写真を募集しました。多くの応募の中から3点を紹介します。

●社会福祉法人 千代の里さん
水やりが大変。「カーテンの為にカーテンが必要？」なんて笑い話も飛び出し、やっと育てたグリーンカーテン!

●片山涉三さん(美奈宜の杜)
葡萄のグリーンカーテン効果に感謝。棚下にはそよ風が生まれ今年の猛暑でも家中より快適でした。

●笹栗浩明さん(黒川)
ゴーヤのカーテンは直射日光を遮り、緑色の葉と黄色い花に癒されます。

毎月第2週は
きらきら美花美化
週間
きららちゅん

掲示期間 平成30年11月1日～平成31年2月28日まで